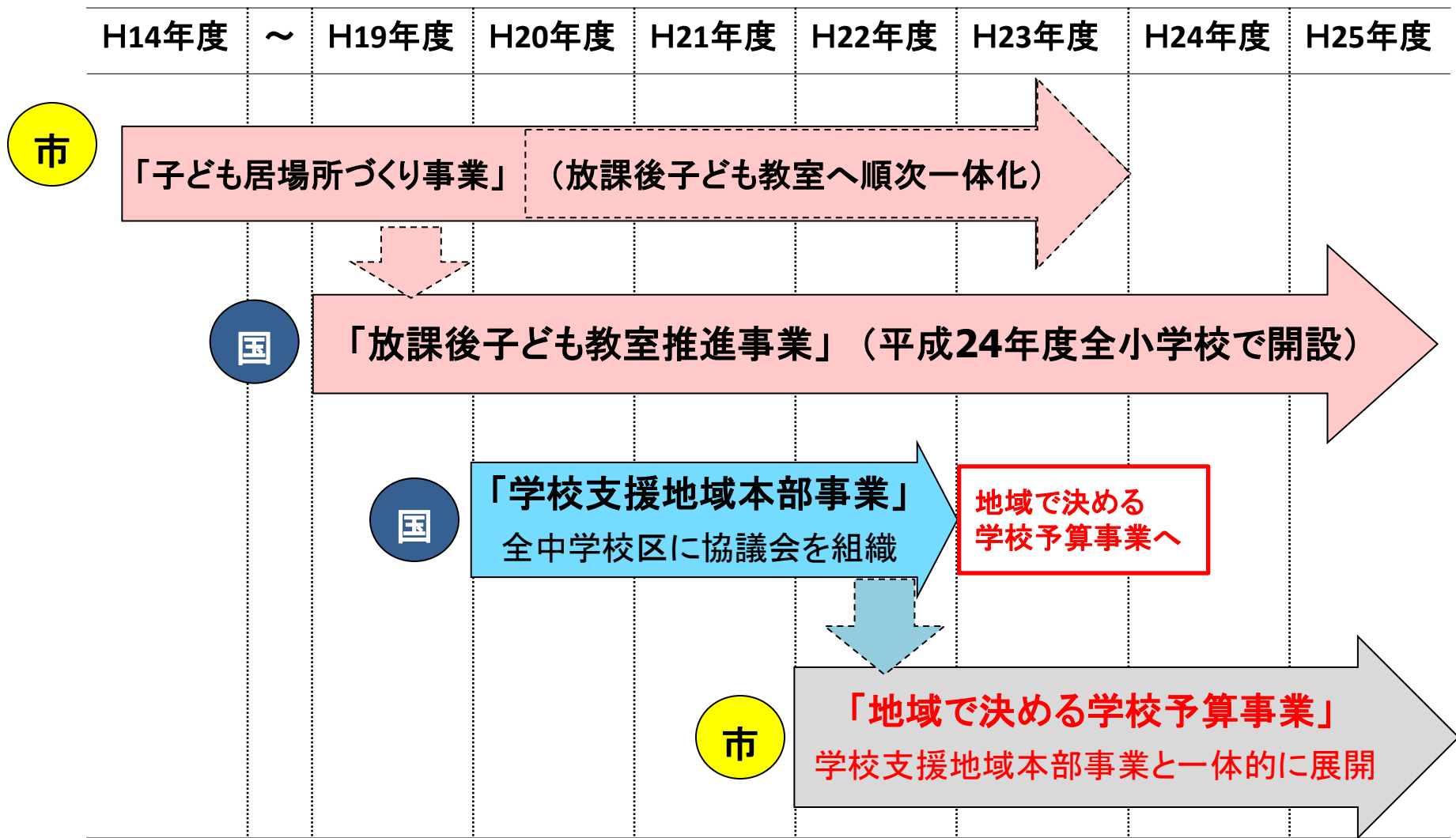


# 市内全校区による仕組みづくり 「奈良市地域教育推進事業」の取組

奈良市教育委員会 地域教育課

# 奈良市の取り組みの経緯



# 奈良市地域教育推進事業

## 事業の目的

### ● 中学校区を単位とする組織づくり

- ・22中学校区に地域教育協議会を設置、各学校園に運営委員会を設置

### ● 教育活動の充実

- ・地域の人材や環境を生かした特色ある教育活動を展開し、子どもの教育活動の充実を図る
- ・保幼・小・中・高の発達の連続性を踏まえた、子どもの学びと発達を保障し、生きる力を育む

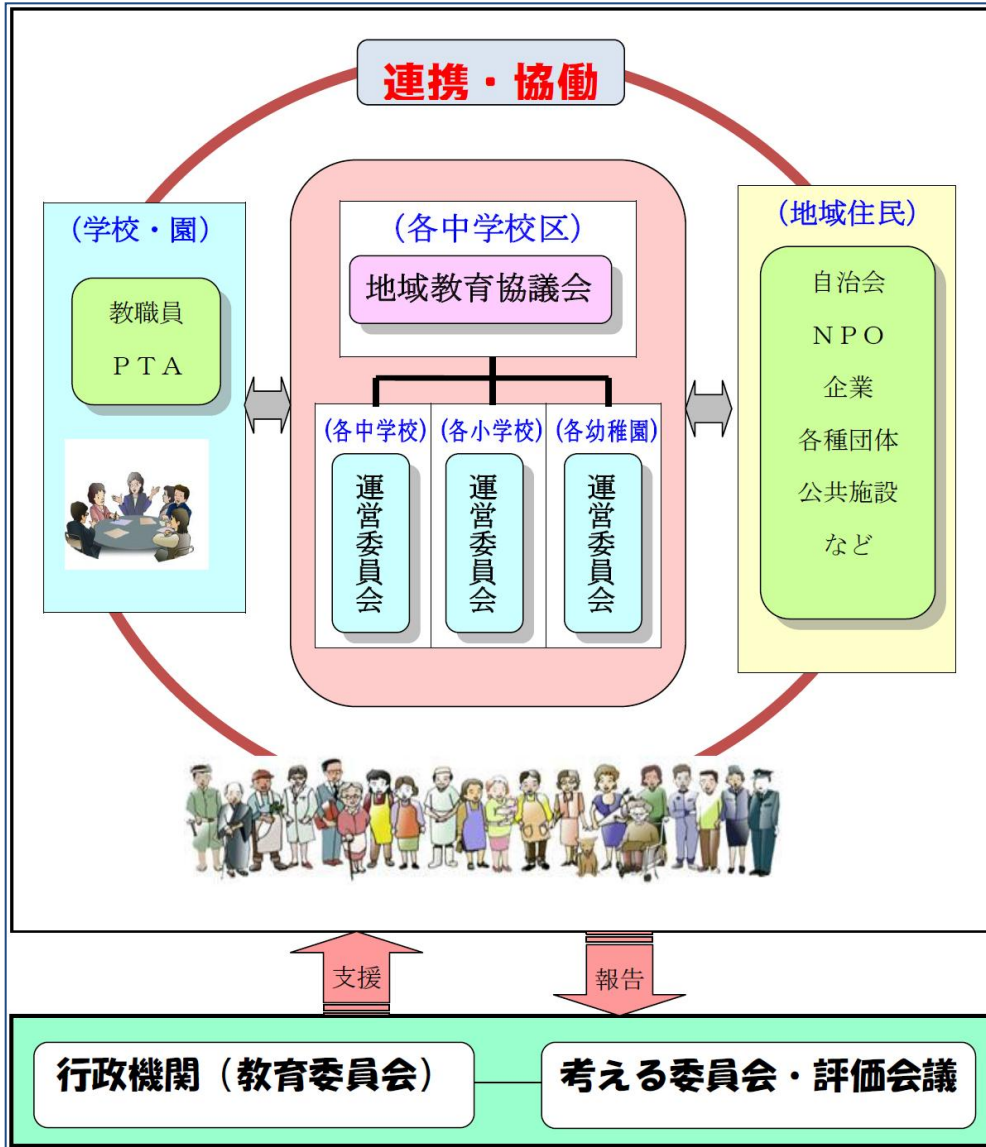
### ● 地域の教育力の再生

- ・地域と学校の連携事業を通して、地域の教育力の活性化をめざす
- ・学校と家庭及び地域のよりよい関係づくりをコーディネートできる人材の育成と、研修の充実を図る

### ● 地域コミュニティの活性化

- ・学校を地域コミュニティの拠点とすることにより、学校・家庭・地域がお互いの役割や機能を十分に理解し、連携・協働していく仕組みをつくる

# 事業を推進する組織体制

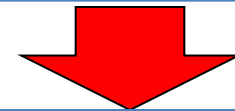


## ◆ 各地域教育協議会

- ・協議(地域の現状、育てたい子ども像)
- ・立案(事業計画と予算)
- ・連携と協働(学校と地域)
- ・実施(各中学校区を基本とした取組)

## ◆ 各運営委員会

- ・協議(学校現状、育てたい子ども像)
- ・立案(事業計画と予算)
- ・理解と支援(保護者や地域住民)
- ・実施(各学校園を単位とした取組)



## コーディネーターの位置づけ

- (各地域教育協議会)  
総合コーディネータ(1名)
- (各運営委員会)  
代表コーディネーター(1名)

# 奈良市地域教育推進事業

## 仕組みづくりの効果（成果）

- **中学校区のまとめり**

中学校区を単位とした活動や、する意識が高まる

- **課題や取組の共有化**

地域や学校園の実態や課題、育てたい子ども像について共通理解が図れる

- **学校間の連携**

幼小・幼中・小中の連携した取組が進む

- **コーディネーターのネットワーク化**

校区のコーディネーターのつながりと学校園をまたがった支援の広がり

- **小中一貫教育に向けた校区の基盤づくり**

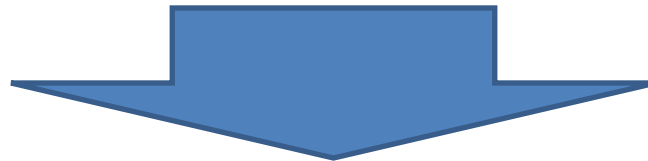
- **コミュニティスクールへの協議会の動き**

- **キャリア教育への発展（学区ブランド製品の開発）**

# 奈良市地域教育推進事業

## 今後の方向性

- **学校園の体制づくり**  
地域連携担当教員(学校コーディネーター)の位置づけ
- **地域の活動基盤づくり**  
学校園に地域住民の活動の基盤となる支援室(コミュニティールーム)の設置
- **自立した地域教育協議会づくり**  
行政の支援の有無にかかわらず活動できる組織



**地域教育協議会の定着と発展**